

精神医学

著書

- 1) 堀口淳：抗精神病薬の副作用. 今日の治療指針 2003 年版, 医学書院, 東京, pp651-653, 2003
- 2) 稲見康司, 山田則夫, 堀口淳：過量服薬. 樋口輝彦：KEY WORD 精神 第3版, 先端医学社, 東京, pp46-47, 2003
- 3) 助川鶴平, 堀口淳：代謝性・症状精神病へのアプローチ. 松下正明編：新世紀の精神科治療 4. リエゾン精神医学とその治療学, 中山書店, 東京, pp244-250, 2003
- 4) 水野創一, 堀口淳：典型的な高齢者の睡眠障害. 久保木富房編：睡眠障害診療マニュアル, ライフ・サイエンス, 東京, pp667-671, 2003
- 5) 堀口淳：抗精神病薬の副作用. 今日の治療指針 2004 年版, 医学書院, 東京, pp689-690, 2004
- 6) 堀口淳：4) チーム医療. 3 診断および治療の進め方. 精神医学講座担当者会議監修：専門医めざす人の精神医学 第2版, 医学書院, 東京, pp237-242, 2004
- 7) 森和彦, 堀口淳：1 パーキンソン症状. C 抗精神病薬の副作用治療薬. 宮岡等編：精神科必須薬を探る, 中外医学社, 東京, pp94-101, 2004

学術論文

- 1) 前田孝弘, 亀田敦子, 清水予旨子, 堀口淳：もの忘れ外来受診例の神経心理学的評価と BPSD. 分子精神医学 3: 81-82, 2003
- 2) 三浦星治, 堀口淳：ジスキネジア. Current Insight in Neurological Science 11: 5, 2003
- 3) 倉田明子, 稲見康司, 藤川徳美, 堀口淳：(特集：向精神薬療法中の致死的副作用 予防, 早期発見, 対応) 向精神薬による骨髄抑制—顆粒球減少症, 無顆粒球症を中心に—. 精神科 2: 72-76, 2003
- 4) 坪内健, 稲垣卓司, 三原卓巳, 宮岡剛, 上垣淳, 山本俊, 堀口淳：総合病院における非常勤精神科医の役割. 総合病院精神医学 15: 53-56, 2003
- 5) Kishi T, Kaku K, Uegaki J, Naganuma R, Horiguchi J: Postictal psychosis coexisting with forced thinking. General Hospital Psychiatry 25: 51-60, 2003
- 6) Inagaki T, Yamamoto M, Tsubouchi K, Miyaoka T, Uegaki J, Maeda T, Horiguchi J, Yamane Y, Kato Y: Echocardiographic Investigation of Pericardial Effusion in a Case of Anorexia Nervosa. International Journal of Eating Disorders 33: 364-366,

2003

- 7) 宮岡剛, 安川玲, 堀口淳: 統合失調症のビリルビン代謝異常と脳画像所見. 脳と精神の医学 14:67-72, 2003
- 8) 堀口淳, 稲垣卓司: 精神医療・福祉施設における障害者との交流体験活動実態調査. 厚生科学研究研究費補助金障害保健総合研究事業精神保健の健康教育に関する研究 平成 14 年度総括・分担研究報告書 :28-30, 2003
- 9) 稲垣卓司: 島根医科大学病院におけるがん患者の精神科コンサルテーションの実態調査. 厚生科学研究費補助金効果的医療技術の確立推進臨床研究事業がん医療における緩和医療及び精神腫瘍学の在り方とその普及に関する研究 平成 14 年度総括・分担研究報告書 :67, 2003
- 10) 稲見康司, 水野創一, 山田則夫, 堀口淳:(特集:高齢者の睡眠障害) 高齢者の睡眠障害の疫学. Geriatric Medicine(老年医学) 41: 421-424, 2003
- 11) 水野創一, 堀口淳: Restless legs 症候群. 透析患者の場合の治療のコツ. 透析ケア 8: 1109-1113, 2004
- 12) 水野創一, 稲見康司, 堀口淳:(特集:高齢者の睡眠障害 Case Report) むずむず脚症候群による睡眠障害. Geriatric Medicine (老年医学) 41: 488-493, 2003
- 13) 堀口淳, 稲見康司:(特集:老年期における新しい精神科治療と家族支援・老年期における薬物療法と精神療法の併用を考える) 老年期における薬物療法と精神療法の使い分け. 精神科治療学 18: 529-535, 2003
- 14) Miyaoka T, Yasukawa R, Tsubouchi K, Miura S, Shimizu Y, Sukegawa T, Maeda T, Mizuno S, Kameda A, Uegaki J, Inagaki T, Horiguchi J: Successful treatment of nocturnal eating/drinking syndrome with selective serotonin reuptake inhibitors. International Clinical Psychopharmacology 18: 175-177, 2003
- 15) 稲見康司, 山田則夫, 宮岡剛, 堀口淳: 全身麻酔後に口周囲の遅発性ジスキネジアが著明に減弱した 1 例. 精神医学 45: 547-549, 2003
- 16) 清水予旨子, 宮岡剛, 安川玲, 三浦星治, 稲垣卓司, 堀口淳: 抗パーキンソン薬誘発性精神症状に対する mianserin の治療効果. 臨床精神医学 32: 557-561, 2003
- 17) 堀口淳: Comment. (困難な症例から学ぶ 第 11 回定型抗精神病薬から非定型抗精神病薬への切り換えを行うも, 効果不十分な統合失調症症例—家族の要望にどのように応えるか) Schizophrenia Frontier 4: 57, 2003
- 18) 中井俊一, 堀口淳: (Nursing Trend・高齢者ケア) 転倒を引き起こしやすい薬剤—向精神薬を中心に—. Expert Nurse 19: 12-15, 2003
- 19) 稲垣卓司: 虚血性心疾患と心理社会的因子の関連について. Medical Practice 20: 1066, 2003

- 20) Sukegawa T, Itoga M, Seno H, Miura S, Inagaki T, Saito W, Uegaki J, Miyaoka T, Momose I, Kasahara K, Oshiro R, Shimizu Y, Yasukawa R, Mihara T, Maeda T, Mizuno S, Tsubouchi K, Inami Y, Horiguchi J: Sleep disturbances and depression in the elderly in Japan. *Psychiatry and Clinical Neurosciences* 57: 265-270, 2003
- 21) 稲垣卓司：「スピリチュアル (spirituality)」について. *日本サイコオンコロジー学会ニューズレター* 33: 6-7, 2003
- 22) 宮岡剛, 安川玲, 堀口淳：統合失調症のビリルビン代謝異常と脳画像所見. *脳と精神の医学* 14: 67-72, 2003
- 23) 稲見康司, 堀口淳：(領域別症候群シリーズ 38：精神医学症候群) パニック障害とうつ病. *別冊日本臨床* : 354-357, 2003
- 24) Liu H, Kishi T, Roseberry AG, Cai X, Lee CE, Montez J, Friedman JM, Elmquist JK: Transgenic mice expressing green fluorescent protein under the control of the melanocortin-4 receptor promoter. *The Journal of Neuroscience* 23: 7143-7154, 2003
- 25) 稲垣卓司, 堀口淳：島根医科大学附属病院精神科研修プログラムについて. *精神科* 3: 71-72, 2003
- 26) 稲見康司, 山田則夫, 堀口淳：(領域別症候群シリーズ 39：精神医学症候群) 高地不眠症. *別冊日本臨床* : 95-97, 2003
- 27) 山下英尚, 堀口淳：(領域別症候群シリーズ 39, 精神医学症候群) 適応性睡眠障害. *別冊日本臨床* : 98-100, 2003
- 28) 田中道子, 堀口淳：(一般医のための精神症状とその対応) 入院生活における痴呆とその対応. *診断と治療* 91: 1357-1361, 2003
- 29) Miyaoka T, Yasukawa R, Mihara T, Shimizu Y, Tsubouchi K, Maeda T, Mizuno S, Uegaki J, Inagaki T, Horiguchi J, Tachibana H: Successful Electroconvulsive Therapy in Major Depression with Fluvoxamine-Induced Bruxism. *The Journal of ECT* 19: 170-172, 2003
- 30) Miyaoka T, Yasukawa R, Mizuno S, Sukegawa T, Inagaki T, Horiguchi J: Clinical Features of Schizophrenia Associated with Idiopathic Unconjugated Hyperbilirubinemia (Gilbert's Syndrome). *International Journal of Psychiatry in Clinical Practice* 7: 199-203, 2003
- 31) 稲見康司, 山田則夫, 三宅香, 鈴木義之, 宮岡剛, 堀口淳：SESA (subacute encephalopathy with epileptic seizures in chronic alcoholism) 症候群の1例. *精神医学* 45: 983-986, 2003
- 32) 稲垣卓司, 三浦星治, 坪内健, 宮岡剛, 上垣淳, 堀口淳：家族療法が奏効した精巣痛を呈する思春期転換性障害の1例. *総合病院精神医学* 15: 125-238, 2003

- 33) 堀口淳, 亀田敦子, 野田恭仁子, 田中道子, 小中綾子, 樽井恵美子, 小泉素子, 篠原馨, 山本勝則 : (専門分野における痴呆のあり方および今後の研究課題) 「もの忘れ外来」からみた痴呆のケア. 日本痴呆ケア学会誌 2: 256-261, 2003
- 34) 坪内健, 小林孝文, 中村友助, 北垣一, 稲垣卓司, 堀口淳 : 塩酸ドネペジルが奏効した口腔内セネストパチーの1例. 精神医学 45: 1107-1109, 2003
- 35) Inagaki T, Shimizu Y, Tsubouchi K, Momose I, Miyaoka T, Mizuno S, Kishi T, Yamamori C, Horiguchi J: Korsakoff syndrome following chronic subdural hematoma. General Hospital Psychiatry 25: 364-366, 2003
- 36) Miyaoka T, Miura S, Seno H, Inagaki T, Horiguchi J: Jaw-opening dystonia (Brueghel's syndrome) associated with cavum septi pellucidi and Verga's ventricle – a case report. European Journal of Neurology 10: 727-729, 2003
- 37) 水野創一, 稲見康司, 堀口淳 : (特集 : 睡眠障害・睡眠医療) レストレスレッグ症候群, 周期性四肢運動障害, レム睡眠行動傷害. 現代医療 35: 2411-2415, 2003
- 38) 岸敏郎, 堀口淳 : エネルギー摂取および消費の神経機構と精神疾患. 日本神経精神薬理学雑誌 23: 197-203, 2003
- 39) 水野創一, 堀口淳 : 睡眠と不随意運動. Clinical Neuroscience 22: 73-75, 2004
- 40) 稲垣卓司, 上垣淳, 水野創一, 宮岡剛, 坪内健, 三浦星治, 清水麻衣子, 堀口淳 : 慢性肛門痛を呈する患者の精神医学的検討. 総合病院精神医学 16: 35-41, 2004
- 41) 稲見康司, 安田英彰, 宮岡剛, 水野創一, 稲垣卓司, 堀口淳 : 睡眠日誌を用いた, 各種不眠症に対するゾルピデムの臨床評価. 新薬と臨床 53: 265-270, 2004
- 42) 稲見康司, 堀口淳 : 睡眠障害. 痴呆症学 (3) : 73-78, 2004
- 43) 松本貴久, 稲見康司, 水野創一, 堀口淳 : (特集 : 睡眠のメカニズムと睡眠障害) 睡眠障害 睡眠医歯薬学 睡眠随時随伴症) REM 睡眠行動障害について. 最新医学 59: 457-461, 2004
- 44) 水野創一, 堀口淳 : (特集 : 日本睡眠学会第 28 回定期学術集会ワークショップ「Restless Legs 症候群の診断と治療の現状」) Restless Legs 症候群に関する研究 1) 本邦における疫学 2) 病態機序—脳脊髄液中の鉄, フェリチン, トランスフェリンの動態—. Progress in Medicine 24: 886-891, 2004
- 45) 堀口淳, 稲垣卓司, 宮岡剛, 水野創一, 岸敏郎, 坪内健 : 島根大学医学部精神医学講座における研究動向. 脳と精神の医学 15: 59-73, 2004
- 46) 稲垣卓司 : 島根大学医学部附属病院におけるがん患者の精神科コンサルテーションの実態調査. 厚生労働科学研究費補助金効果的医療技術の確立推

- 進臨床研究事業　がん医療における緩和医療及び精神腫瘍学の在り方とその普及に関する研究 平成 15 年度総括・分担研究報告書　：70, 2004
- 47) 稲垣卓司, 堀口淳：こころの健康教育授業と体験交流における学校教師および当事者の意見・感想. 厚生労働科学研究費補助金障害保健福祉総合研究事業 精神保健の健康教育に関する研究 平成 15 年度総括・分担研究報告書 :41-51, 55, 2004
- 48) 稲見康司, 水野創一, 堀口淳：(特集：生活習慣病と睡眠障害 各臨床科で見られる睡眠障害) 高齢者の睡眠障害. Progress in Medicine 24: 1019-1022, 2004
- 49) 稲垣卓司：統合失調症患者におけるがん治療. 日本サイコオンコロジー学会ニュースレター 37: 9, 2004
- 50) 水野創一, 稲見康司, 助川鶴平, 堀口淳：(特集：睡眠障害—最新の診断と治療 一般臨床における治療の進め方) 周期性四肢運動障害とむずむず脚症候群の臨床. Current Therapy 22: 697-700, 2004
- 51) 水野創一, 堀口淳：加齢と睡眠. 総合ケア 14:23-26, 2004
- 52) 助川鶴平, 堀口淳：(日本医師会生涯教育シリーズ-64：精神障害の臨床) 症状からみた精神疾患の鑑別診断 注意すべき症状, 鑑別診断のポイントを探る 興奮してわけのわからないことをいう. 日本医師会雑誌特別号 131:S112-S113, 2004
- 53) 林田麻衣子, 宮岡剛, 安田英彰, 高岡佳美, 岡崎四方, 安川玲, 水野創一, 田中良恵, 野田恭仁子, 阿部多樹夫, 稲垣卓司, 堀口淳, 松本貴久：メチルフェニデートが奏効した, 波異常を伴った成人期の注意欠陥/多動性障害の 1 症例. 精神医学 46: 849-853, 2004
- 54) Inagaki T, Mizuno S, Miyaoka T, Tsubouchi K, Momose I, Kishi T, Horiguchi J, Kanata K, Hiruta H, Nakatani T, Doi K, Saito Y: Breath-holding spells in somatoform disorder. International Journal of Psychiatry in Medicine 34: 201-205, 2004
- 55) 倉田健一, 堀口淳：老年期うつ病・双極性障害の臨床像の変化, 治療, 長期予後. 老年精神医学雑誌 15: 1015-1020, 2004
- 56) 稲見康司, 宮岡剛, 堀口淳: SSRI と zolpidem 服用後の幻視と健忘. 精神医学 46: 985-987, 2004
- 57) 稲見康司, 岡崎四方, 三宅香, 堀口淳：音楽性幻聴を呈した 2 症例. 愛媛労災病院医学雑誌 1:12-14, 2004
- 58) 稲垣卓司, 斎藤千都香, 宮岡剛, 堀口淳：(精神科リエゾンガイドライン 個々の身体疾患・診療場面における患者の心理・精神症状とその対応) 小児におけるリエゾン精神医療. 精神科治療学 19 増刊号: 275-278, 2004

- 59) 安川玲, 宮岡剛, 林田麻衣子, 安田英彰, 稲垣卓司, 堀口淳: 臨床症状および脳形態に違いを示した一卵性双生児統合失調症一致例に関する考察. 臨床精神医学 33: 1365-1371, 2004
- 60) 岡崎四方, 稲垣卓司, 堀口淳: “うつ”を合併したがん患者へのコンサルテーション・リエゾンの現況. 分子精神医学 4: 342-343, 2004
- 61) Mizuno S, Kameda A, Inagaki T, Horiguchi J: Effects of donepezil on Alzheimer's disease: The relationship between cognitive function and rapid eye movement sleep. Psychiatry and Clinical Neurosciences 58: 660-665, 2004
- 62) 小林孝文, 松崎太志, 上垣淳, 西野正人, 百瀬勇, 堀口淳: 出雲地域における精神科救急医療の現状 精神科救急医療システム構築前後での比較検討. 病院・地域精神医学 47:301-303, 2004

学会発表

- 1) 稲見康司, 山田則夫, 宮岡剛, 堀口淳: 全身麻酔後に遅発性ジスキネジアが著明に減弱した1例. 第8回日本精神神経医学会. 松山, 2003年4月
- 2) 稲垣卓司, 水野創一, 宮岡剛, 坪内健, 堀口淳: Breath-holding spells を呈した青年期身体表現性障害. 第99回日本精神神経学会総会. 東京, 2003年5月
- 3) 坪内健, 小林孝文, 稲垣卓司, 堀口淳: ドネペジルにより改善した口腔内セネストパチーの1例. 第99回日本精神神経学会総会. 東京, 2003年5月
- 4) 亀田敦子, 前田孝弘, 清水予旨子, 堀口淳, 津田彰: 物忘れ外来受診例の認知機能障害とBPS. 第30回日本脳科学会. 久留米, 2003年6月
- 5) 水野創一, 堀口淳: (ワークショップ) Restless legs 症候群の疫学調査および病態機序に関する研究. 日本睡眠学会第28回定期学術集会. 名古屋, 2003年6月
- 6) 水野創一, 亀田敦子, 宮岡剛, 坪内健, 岸敏郎, 百瀬勇, 安川玲, 稲垣卓司, 堀口淳: アルツハイマー型痴呆に対する塩酸 donepezil 効果認知機能の改善度と睡眠構造の変化について. 日本睡眠学会第28回定期学術集会. 名古屋, 2003年6月
- 7) 亀田敦子, 前田孝弘, 清水予旨子, 堀口淳, 山本勝則, 田中道子, 小中綾子, 樽井恵美子: もの忘れ外来受診例の神経心理学的評価とBPSD. 第18回日本老年精神医学会. 名古屋, 2003年6月
- 8) 堀口淳: (ランチョンセミナー) 高齢者の睡眠覚醒障害. 第22回日本アンドロロジー学会学術大会. 広島, 2003年7月
- 9) 宮岡剛, 安川玲, 水野創一, 百瀬勇, 坪内健, 岡崎四方, 安田英彰, 笹篠佳美, 清水麻衣子, 助川鶴平, 稲垣卓司, 堀口淳, 橘久之: 鋭除波複合を脳波上に認め持続性幻視症を呈した一例. 第51回山陰精神神経学会. 米子, 2003年7月

- 10) 助川鶴平 柏木徹, 宮岡剛, 堀口淳: ペロスピロンにより薬剤性精神病が改善したパーキンソン病の一症例. 第 51 回山陰精神神経学会. 米子, 2003 年 7 月
- 11) Kishi T, Tsubouchi K, Aschkenasi CJ, Liu H, Roseberry AG, Lee CE, Friedman JM, Elmquist JK: The central melanocortin system: a molecular neuroanatomic study. 第 8 回アディポサイエンス研究会シンポジウム. 大阪, 2003 年 8 月
- 12) 宮岡剛, 三浦星治, 水野創一, 百瀬勇, 坪内健, 安川玲, 岡崎四方, 稲垣卓司, 堀口淳: ペロスピロンの短期投与における臨床効果および薬原性錐体外路症状についての検討. 第 13 回日本臨床精神神経薬理学会. 弘前, 2003 年 10 月
- 13) 岸敏郎, 堀口淳, Friedman JM, Elmquist JK: 精神医学におけるメラノコルチン系およびニューロペプチド Y 系の意義. 第 11 回日本精神・行動遺伝医学会. 長崎, 2003 年 10 月
- 14) 堀口淳: (教育講演) 睡眠覚醒障害の臨床. —精神科救急における自殺企図などの実態を含めて— 第 15 回日本中毒学会中国四国地方学会. 出雲, 2003 年 11 月
- 15) 筈篠佳美, 宮岡剛, 安田英彰, 清水麻衣子, 岡崎四方, 安川玲, 坪内健, 百瀬勇, 水野創一, 田中良恵, 野田恭仁子, 阿部多樹夫, 亀田敦子, 斎藤千都香, 稲垣卓司, 堀口淳: 非定型抗精神病薬が奏効した Gilbert 症候群を合併した緊張型統合失調症の 1 症例. 第 44 回中国・四国精神神経学会. 高松, 2003 年 11 月
- 16) 岸敏郎, 藤本晶彦, 山森周子, 菅野紘, 堀口淳: 笑い反射の 1 症例—笑いの神経学の必要性—. 第 44 回中国・四国精神神経学会. 高松, 2003 年 11 月
- 17) 清水麻衣子, 宮岡剛, 松本貴久, 安田英彰, 筈篠佳美, 岡崎四方, 安川玲, 坪内健, 百瀬勇, 水野創一, 田中良恵, 野田恭仁子, 阿部多樹夫, 亀田敦子, 斎藤千都香, 稲垣卓司, 堀口淳: メチルフェニデートが奏効した成人期注意欠陥・多動性障害の 1 例. 第 44 回中国・四国精神神経学会. 高松, 2003 年 11 月
- 18) 百瀬勇, 岸敏郎, 水野創一, 宮岡剛, 坪内健, 清水麻衣子, 筈篠佳美, 安田英彰, 阿部多樹夫, 田中良恵, 野田恭仁子, 稲垣卓司, 堀口淳: 解離性障害の一例 —自己治癒の過程にみられたファンタジー—. 第 44 回中国・四国精神神経学会. 高松, 2003 年 11 月
- 19) 安田英彰, 宮岡剛, 水野創一, 百瀬勇, 稲垣卓司, 堀口淳: 特異な持続性幻視を伴った強迫性障害者の一症例. 第 16 回日本総合病院精神神経医学会. 京都, 2003 年 11 月
- 20) 稲垣卓司, 水野創一, 宮岡剛, 百瀬勇, 坪内健, 堀口淳: 抗うつ薬の早期効果発現からみた治療反応性予測—自己記入式 HAM-D を使用して. 第 16 回日本総合病院精神神経医学会. 京都, 2003 年 11 月

- 21) M Ichinose, Lee CE, Kishi T, Elmquist JK: Efferent Projections from the Ventromedial Hypothalamic Nucleus in Mice. 33th Annual Meeting Society for Neuroscience. November, New Orleans, 2003
- 22) 百瀬勇: 精神科における急性薬物中毒の検討. —島根県における精神科救急医療の現場から— 第 15 回日本中毒学会中国四国地方会学術集会. 出雲, 2003 年 11 月
- 23) 田中道子, 荒木美佐江, 亀田敦子, 堀口淳: 痴呆性高齢者の「活動と参加」を強化するケア —調理の潜在能力を引き出し, 実践力を強化する家族の支援—. 第 4 回日本痴呆ケア学会. 仙台, 2003 年 11 月
- 24) Miyaoka T, Yasukawa R, Mizuno S, Sukegawa T, Inagaki T, Horiguchi J, Seno H, Oda K, Kitagaki H: Proton Magnetic Resonance Spectroscopy (1H-MRS) of Hippocampus, Basal Ganglia, and Vermis of Cerebellum in Schizophrenia Associated with Idiopathic Unconjugated Hyperbilirubinemia (Gilbert's Syndrome) . Third Annual Meeting International College of Geriatric Psychoneuropharmacology. San Juan (Puerto Rico), December, 2003
- 25) 宮岡剛, 三浦星治, 水野創一, 百瀬勇, 坪内健, 安川玲, 岡崎四方, 稲垣卓司, 堀口淳: ペロスピロンの短期投与における臨床効果および薬原性錐体外路症状についての検討. 第 2 回 AAP シンポジウム. 東京, 2004 年 2 月
- 26) 堀口淳: 痴呆臨床の精神医学的側面 —自験例を中心に—. 第 18 回東北老年期脳障害研究会. 仙台, 2004 年 3 月
- 27) 堀口淳: (教育講演) 老年患者の捉え方 —精神身体症状と薬物療法—. 第 100 回日本精神神経学会. 札幌, 2004 年 5 月
- 28) 安川玲: 臨床経過の異なる統合失調症の一卵性双生児一致例の 2 症例. 第 100 回日本精神神経学会. 札幌, 2004 年 5 月
- 29) 水野創一, 亀田敦子, 稲垣卓司, 堀口淳: アルツハイマー型痴呆に対する塩酸ドネペジルの臨床効果認知機能改善と睡眠構造の変化との関連. 日本睡眠学会第 29 回定期学術集会. 東京, 2004 年 6 月
- 30) 稲垣卓司, 堀口淳, 木村正彦, 堀江昭好, 山口清次, 上垣淳: 思春期強迫性障害の一例. 第 52 回山陰精神神経学会. 出雲, 2004 年 7 月
- 31) 阿部多樹夫, 野田恭仁子, 高岡佳美, 林田麻衣子, 安川玲, 斎藤千都香, 佐伯はるか, 稲垣卓司, 堀口淳: 島根大学医学部精神科思春期外来状況について. 第 52 回山陰精神神経学会. 出雲, 2004 年 7 月
- 32) 岡崎四方, 稲垣卓司, 宮岡剛, 水野創一, 百瀬勇, 坪内健, 安川玲, 高岡佳美, 林田麻衣子, 安田英彰, 堀口淳: ”うつ“を合併したがん患者へのコンサルテーション・リエゾンの現況. 第 52 回山陰精神神経学会. 出雲, 2004 年 7 月
- 33) 堀口淳: (シンポジウム) 新規向精神病薬は精神科治療を変えたか —抗精

- 神病薬— 第 14 回日本臨床精神神経薬理学会. 神戸, 2004 年 10 月
- 34) 稲垣卓司, 堀口淳, 松田秀司, 吉川浩朗: パロキセチンが有効であった顎関節症の 2 例. 第 28 回日本心身医学会 中国・四国地方会. 倉敷, 2004 年 10 月
- 35) 安川玲, 稲垣卓司, 佐伯はるか, 斎藤千都香, 堀口淳, 山口貴美子, 山口清次: 心因性咳嗽を呈した一卵性双生児姉妹例. 第 28 回日本心身医学会中国・四国地方会. 倉敷, 2004 年 10 月
- 36) Miyaoka T, Yasukawa R, Yasuda H, Hayashida M, Inagaki T, Horiguchi J: Urinary excretion of biopyrrins, oxidative metabolites of bilirubin, increases in patients with psychiatric disorders. 4th Annual Meeting International College of Geriatric Psychoneuropharmacology. Basel (Switzerland), November, 2004
- 37) 稲垣卓司, 阿部多樹夫, 野田恭仁子, 高岡佳美, 林田麻衣子, 安川玲, 斎藤千都香, 佐伯はるか, 堀口淳: 島根大学医学部精神科思春期外来状況について. 第 45 回日本児童青年精神医学会. 名古屋, 2004 年 11 月
- 38) 岡崎四方, 宮岡剛, 堀口淳: 低用量のリスペリドンの投与により遅発性ジストニアを生じた 1 症例. 第 9 回日本神経精神医学会. 名古屋, 2004 年 11 月
- 39) 宮岡剛, 水野創一, 安川玲, 岡崎四方, 安田英彰, 稲垣卓司, 堀口淳: ペロスピロンの短期投与における臨床効果および薬原性錐体外路症状の特徴についての検討. 第 5 回 SDA 研究会. 松江, 2004 年 11 月